

# あつぎ 気候市民会議

2023/9/17







世界で注目されている

# 耕さない農業 不耕起栽培

茅ヶ崎 はちいち農園

2023/9/17



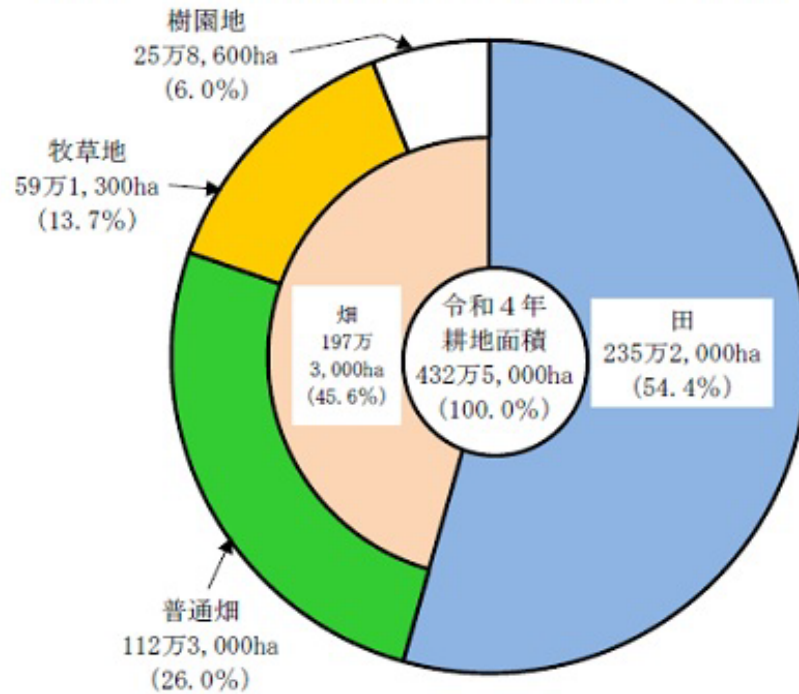


# 慣行栽培

機械化・農薬・化学肥料・単一栽培

# 日本の農地面積 : 432万5千ha

図1 耕地種類別面積及び割合 (全国)



注：表示単位未満を四捨五入しているため、合計値と内訳の計が一致しない。

農林水産省

**99%以上が慣行栽培**

# 戦後の近代農業の主な流れ

・ 1945年～  
戦後の食糧難

・ 1955年～  
高度成長期に突入

・ 1960年代後半  
食品公害や4大公害

・ 1971年～  
有機農業運動が広がる

・ 1980年～  
有機農産物の盛り上がり

・ 1986年～  
アメリカでCSAが広まる

・ 1990年～  
運動からビジネスに

・ 2000年～  
有機JAS規格

・ 2020年～  
環境再生型有機農業  
不耕起栽培が注目される

・ 2022年～  
有機耕作面積 25%を掲げる

現在の農業の課題

# 戦後の近代農業の主な流れ

- ・ 1945年～  
戦後の食糧難

- ・ 1955年～  
高度成長期に突入

- ・ 1960年代後半  
食品公害や4大公害

- ・ **1971年～**  
**有機農業運動が広がる**

- ・ 1980年～  
有機農産物の盛り上がり

- ・ 1986年～  
アメリカでCSAが広まる

- ・ 1990年～  
運動からビジネスに

- ・ 2000年～  
有機JAS規格

- ・ 2020年～  
環境再生型有機農業  
不耕起栽培が注目される

- ・ 2022年～  
有機耕作面積 25%を掲げる

現在の農業の課題



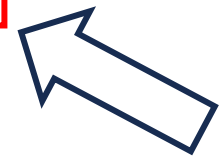
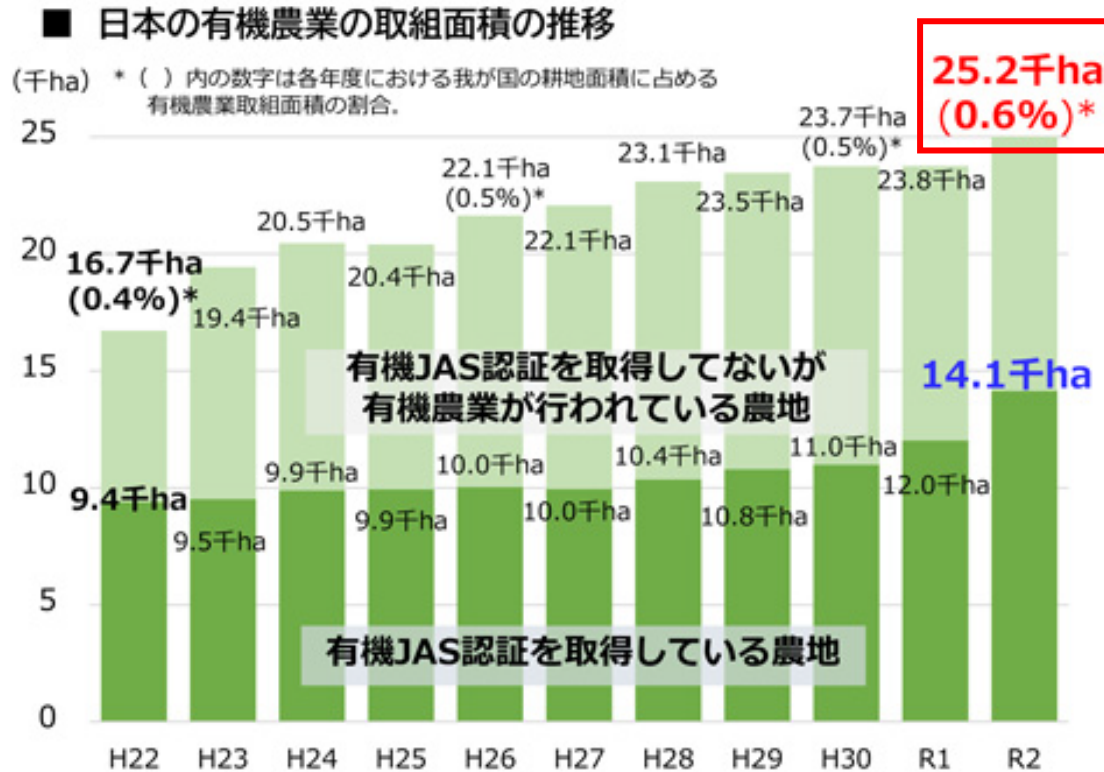


# 有機栽培

機械化・無農薬・無化学肥料・多品目

有機農業の耕作面積 : 25万2千ha

2050年までに25%に拡大?



今はまだ**0.6%**



# 戦後の近代農業の主な流れ

・ 1945年～  
戦後の食糧難

・ 1955年～  
高度成長期に突入

・ 1960年代後半  
食品公害や4大公害

・ 1971年～  
有機農業運動が広がる

・ 1980年～  
有機農産物の盛り上がり

・ 1986年～  
アメリカでCSAが広まる

・ 1990年～  
運動からビジネスに

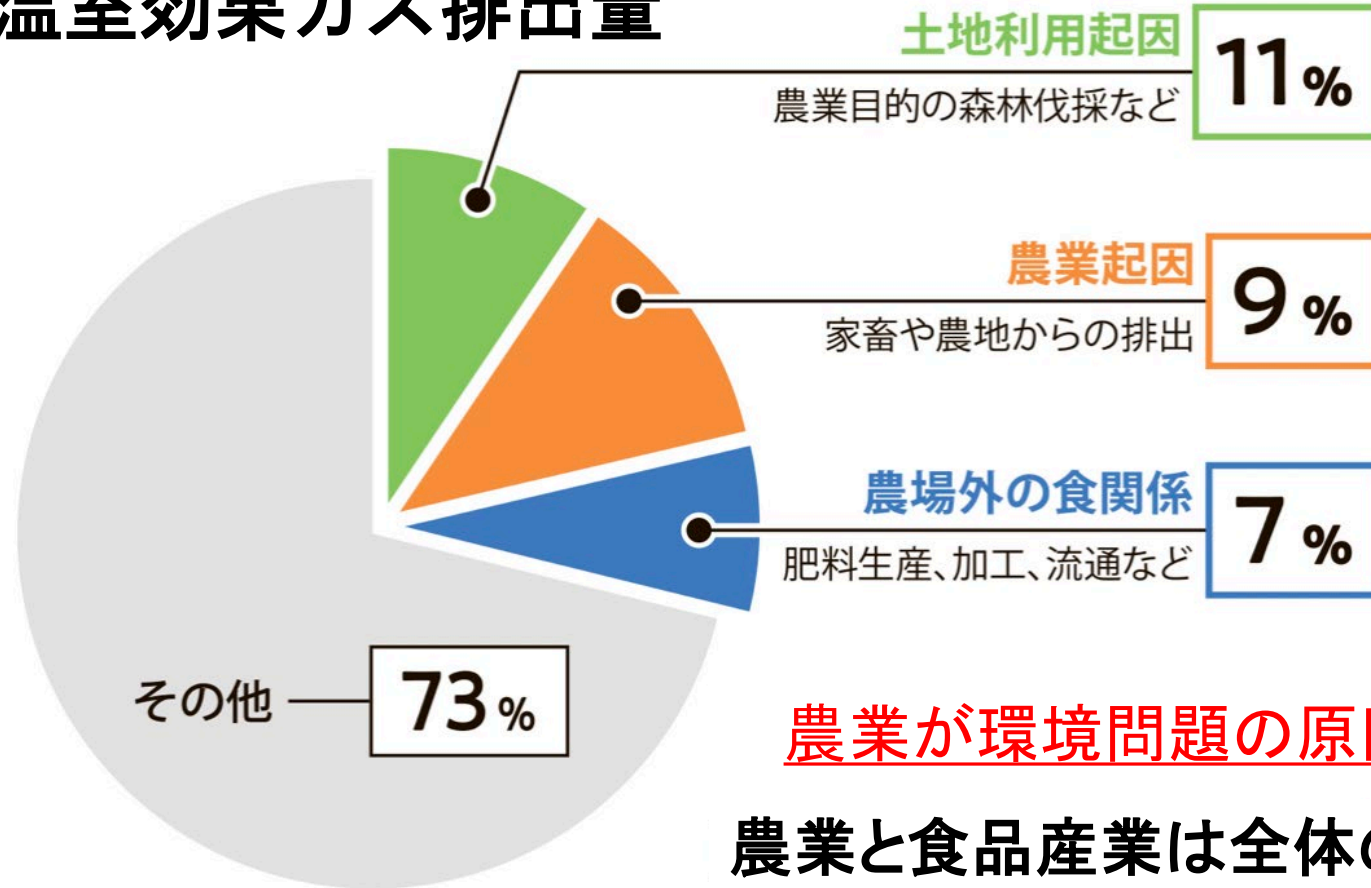
・ 2000年～  
有機JAS規格

・ 2021年～  
有機耕作面積 25%を掲げる

・ **現在**  
**環境再生型有機農業**  
**不耕起栽培が注目される**

パリ協定 1.5° 目標 2050年までにカーボンニュートラル

## 世界の温室効果ガス排出量



農業が環境問題の原因の一つとなっている

農業と食品産業は全体の  
1/3の排出量を占める巨大なセクター





世界で注目されている

解決策としての  
農業  
不耕起栽培

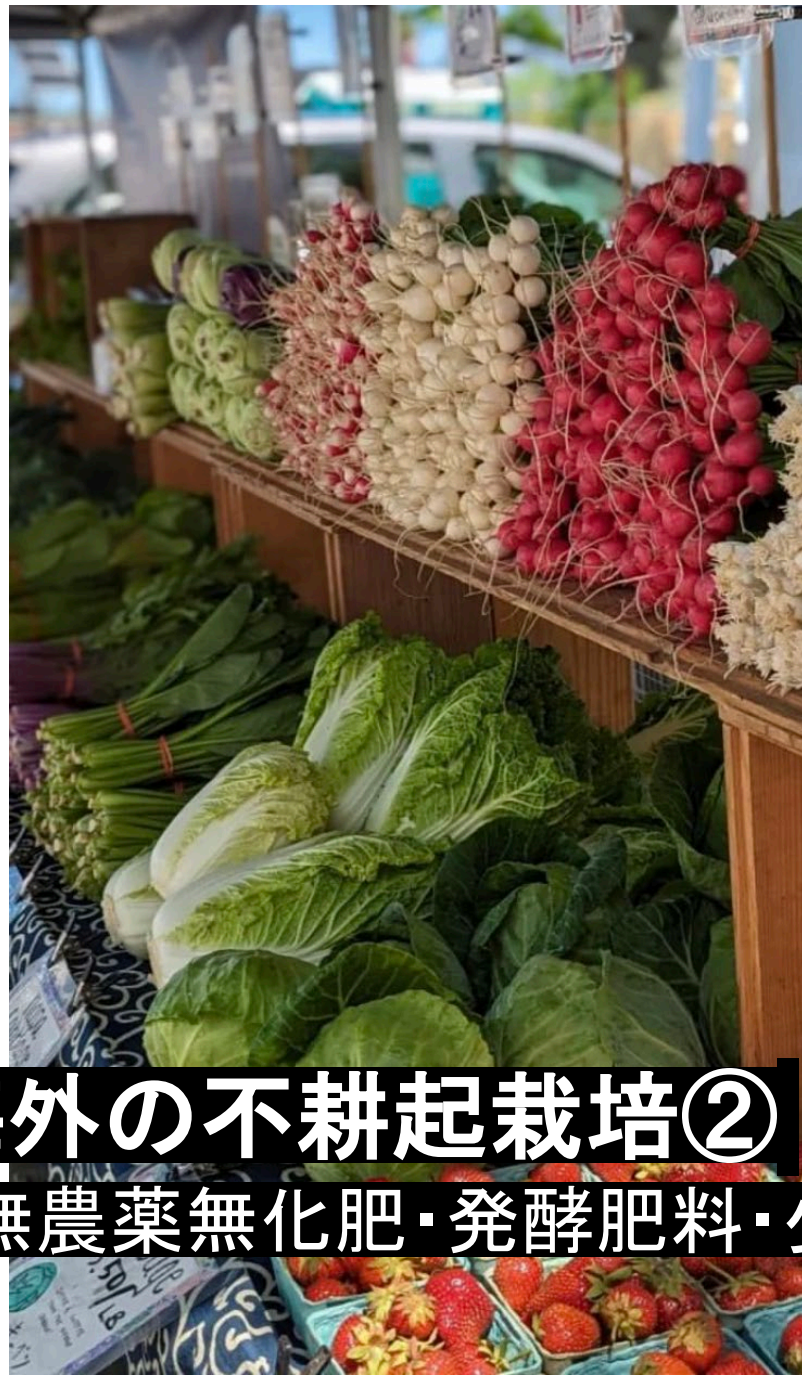
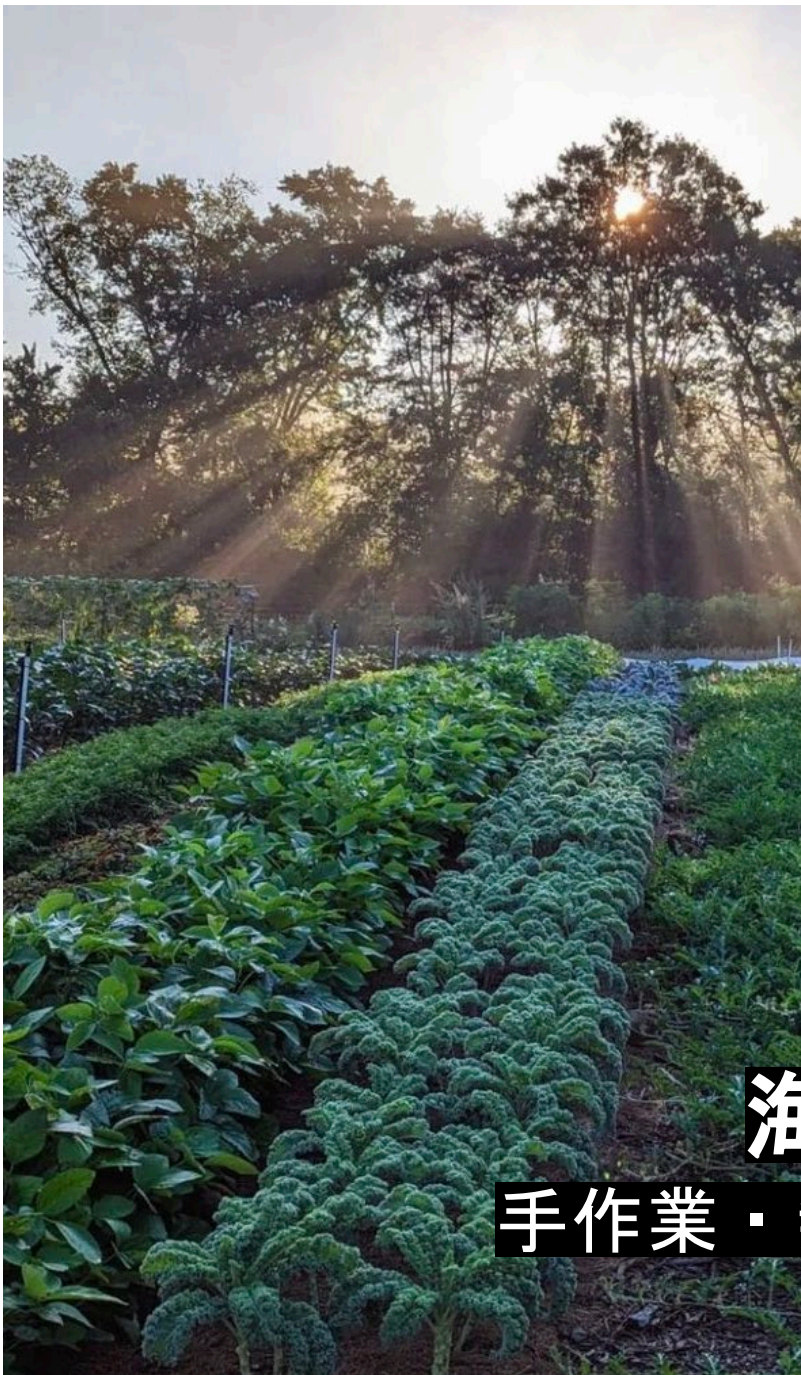




## 海外の不耕起栽培①

機械化・無農薬無化肥・緑肥・輪作





## 海外の不耕起栽培②

手作業・無農薬無化肥・発酵肥料・少量多品目





**はちいち農園の不耕起栽培**  
**手作業・無農薬無化肥・草マルチ・少量多品目**



A wooden bowl filled with oatmeal, topped with sliced bananas and chia seeds. The bowl is placed on a light-colored cloth. In the background, there is a plate of sliced bananas and a wooden spoon. The overall scene is set on a wooden table with a warm, rustic atmosphere.

最後に

一人一人が考えて選ぶことが大切

あなたはどんなお野菜を食べたいですか？